

【実施報告】2019.8.29～30 安田学園中学校「海の学校」:2年生

東京湾最大の干潟で中学生探究学習

伊東久枝 (LAB to CLASS プロジェクト／海の環境教育 NPO bridge)



概要

東京都の私学(中間一貫校)安田学園中学校2年生の『探求・ライフスキル学習』授業の一環として、2日間の干潟の体験学習プログラムを行いました。フィールドは千葉県木更津市にある『盤洲干潟』。小櫃川河口から東京湾へと続く広大な干潟は、東京湾最大であり、全国的に見ても今では稀となった“川から海へと繋がる干潟の原風景”が残る貴重な場所です。

6月に行った「フィールド下見体験学習(日帰り)」で干潟の全容を体験。地域で「海苔漁」を行っている漁業者の方のお話もお聞きし、その後興味を同じくする数名でグループをつくり、＜探究テーマ＞を決めて当日に挑みました。

生物観察メインによりテーマを一步広げて、2年生の探究テーマは、塩分濃度によって貝の浄化能力は違うのか、カニは温度が高い時と低い時でどちらがよく動くか、カニの大きさと行動範囲の関係、などなど。なかには「カニは巣穴の入り口を塞がれたらどうするか」「走るときにはどの足を使うのか」など、素朴な疑問も。これらの探究学習の結果は、11月に行われた文化祭『安田祭』で発表され、「ベスト発表賞」を受賞しました。

◆探究・ライフスキル学習の学年テーマ(2年生):

自然(海)と人間生活について考えよう

◆「海の教室」実施目標:

1) 自然体験活動のなかで＜自分で気づき(疑問を持ち)・考え・疑問解決のための行動を起こせる＞ようになる

2) 干潟の生物に親しみ興味を持つ

干潟(浅い海)の重要性に気づく

海の生物と自分(人)のつながりに気づく

【例】食、海のゴミ問題、地域(木更津市及び東京湾沿岸)の産業と暮らし

◆実施日:2019年6月19日(水) ＊フィールド下見(小櫃川河口干潟)

2019年8月31～9月1日(土・日)

◆実施場所:千葉県木更津市 金田見立て海岸・小櫃川河口干潟・金田地域交流センター

◆実施校:学校法人 安田学園中学校 総合コース2年生

◆体験者数:119名

◆講師:東邦大学名誉教授 風呂田利夫

◆協力:金田漁業共同組合・木更津市観光振興課・木更津市観光協会

◆受託元:株式会社 JTB 教育第二事業部

活動の様子



一面の砂浜で、一見生物が何もいないように見える干潟も、じっくり歩いてみると、海草が生えている藻場や、浅瀬など、さまざまな環境がある。

そして、よ～く目を凝らしてみると、あちこちに生きものの姿や気配が…。それが見えだしたら、何が飛び出するか、干潟の生物観察のはじまりはじまり。砂の中に隠れているのは、いったいどんな生きものだろう。



色も美しいワタリガニは泳ぐカニの代表。歩くカニのとは違いはどこだろう。足の形に注目！



藻場をガサガサ探してみると、砂をすくってふるってみると、
 いたいたいたいた不思議な生きものたち。陸の生きものと似
 ているのは、どんなところ？ 違うのはどうして？ どんどん
 興味が増してくる。



午前中は、対岸の東京や横浜まで歩いていけるのではないかと、延々に続いていた砂浜が、潮が満ち始めると、あっという間に一面“海”の世界。



この1日2回くり返される営みが、川からの栄養と海からの栄養を干潟の生物に運んでくる。

「干潟は、黙って待っていれば、日に何回もお弁当があっちからこっちから配達されて来るんだよ」とは風呂田先生！
 そのカラクリは…探究学習の成果を乞うご期待！



海苔漁と並んで、盤州干潟の漁業を支えてきた、アサリ漁。地元の漁師の方から、盤州干潟の漁業の歴史とともに、アサリ漁の実技指導も受けました。簡単そうに見えた採集用の網も、重たくて動かすことすらなかなかできず、びっくりです。

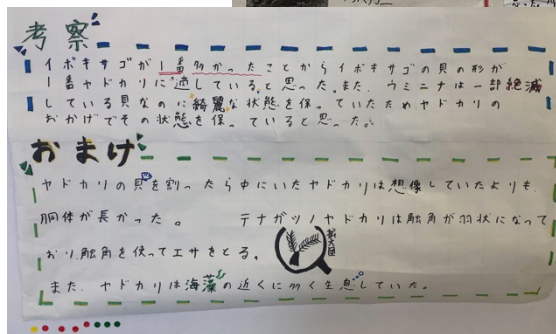
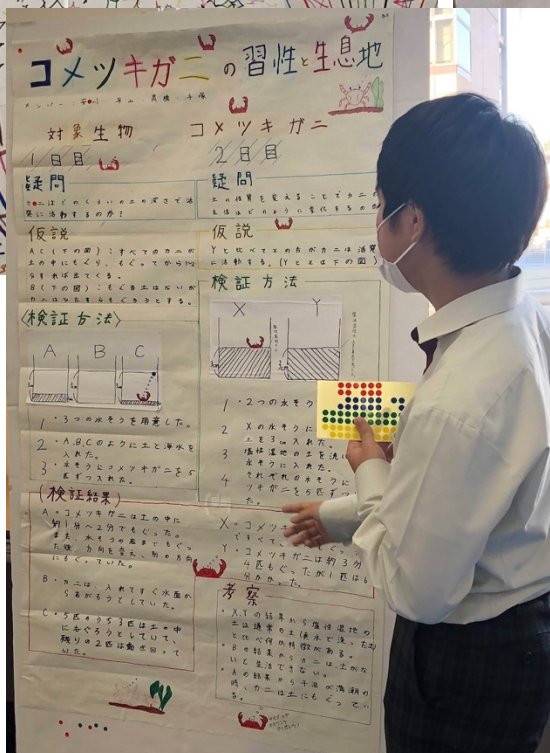
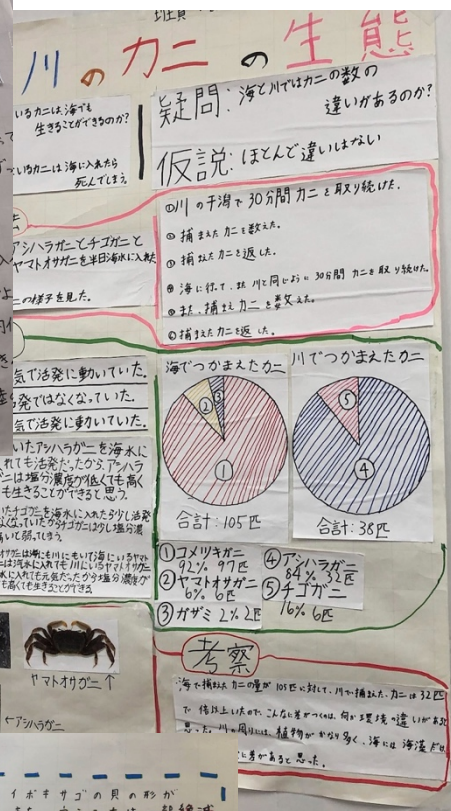
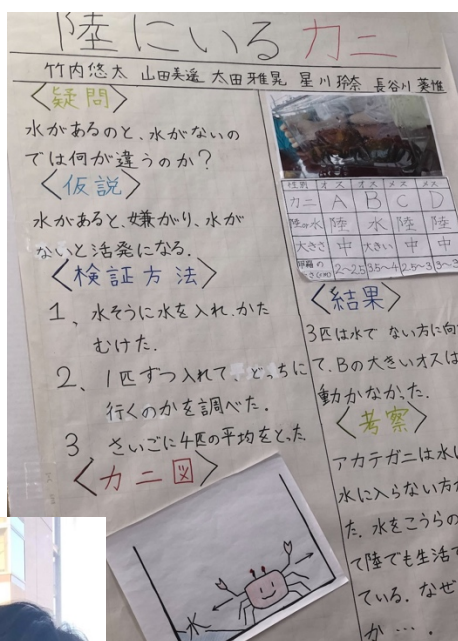
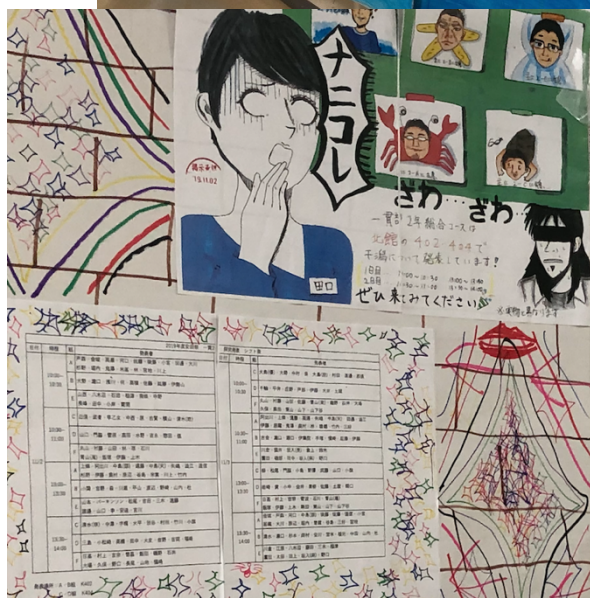
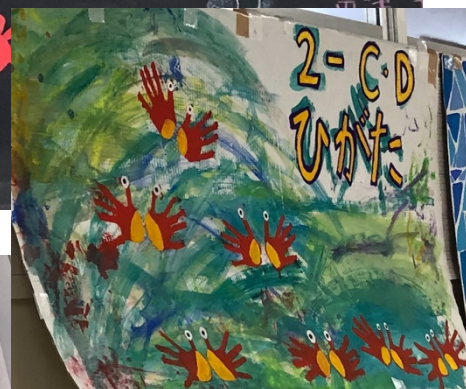


1日目のまとめの時間は、盤州干潟をはじめ、東京湾の干潟と生物を知り尽くした、東邦大学名誉教授の風呂田利夫先生から、干潟の自然や生物の面白さ、浅瀬の海の貴重性のお話も聞きました。



みんなの手元には風呂田先生の著書『干潟の生物観察図鑑』が。干潟の観察をしてわかったこと、さらにわからなくなったことを、風呂田先生にぶつけます。これからの観察や探究学習のヒントをもらって、さらなる学習に進みます。

2日間のフールド学習ではまだまだわからないことがたくさん。それらの疑問が今後の学習にどう生きてくるのか、楽しい「海の学校」でした。



実施スケジュール

【1日目：8/31】 *干潮 11:31（5cm）～14:30 干潟活動可能

時間	内容	詳細	場所
10:00	挨拶	スタッフ紹介・スケジュール説明他	みたて海岸 休憩所
10:30	干潟の生物観察	干潟の自然に馴染む	みたて海岸 前浜干潟
11:00	生物・自然観察	探究学習① *各班のテーマに沿って自然観察	
12:00	昼食・休憩		みたて海岸 休憩所
12:40	生物・自然観察	探究学習② (調査・研究)	みたて海岸 前浜干潟 小櫃川河口干潟
15:00	移動		
15:40	ミニレクチャー & 質問タイム	干潟の自然と生物 (東邦大学 風呂田名誉教授)	金田地域交流センター
16:10	まとめ	1 日目の振り返り 2 日目の調査に向けた計画	
17:00	1 日目終了	ホテルへ移動	

【2日目：9/1】 *干潮 12:12（16cm）～15:00 干潟活動可能

時間	内容	詳細	場所
10:00	挨拶	スケジュール確認、注意事項他 * 雷により開始時間を調整	みたて海岸 休憩所
10:30	生物・自然観察	探求学習 2nd ステージ① * 雷により開始時間を調整	みたて海岸 前浜干潟 小櫃川河口干潟
12:00	昼食・休憩		みたて海岸 休憩所
12:40	生物・自然観察	探求学習 2nd ステージ②	みたて海岸 前浜干潟 みたて海岸 休憩所
15:00	まとめ・閉校式	2 日間のふり返り	みたて海岸 休憩所
15:30	終了	学校へ向けて出発	